

平成27年度 渋川市小中学校PTA連絡協議会 母親委員会広報誌

お母さんのひろば

市P連母親委員会は、市内26小中学校PTAの女性代表で構成されています。母親委員会では、興味・関心のあるテーマを協議して、年度ごとの事業を実施しています。

平成27年度の活動を報告します。

【研修会】

【群馬県PTA家庭教育研究集会】

日時：平成27年11月5日（木）

日時：平成27年11月14日（土）

行き先：渋川警察署

会場：群馬県生涯学習センター

渋川南部学校給食共同調理場

参加者：22名

【広報誌】

「お母さんのひろば」（本紙）を年1回、発行しています。

研修会

テーマ

「安全」



今年度は、研修会のテーマを「安全」とし、新設された渋川警察署と昨年度の2学期から給食の提供を始めた渋川南部学校給食共同調理場を各単P女性代表が訪れ、子どもたちの生活の安全のため勉強してきました。

【渋川警察署】

渋川警察署では、渋川市内の犯罪状況や改正された道路交通法に関連して正しい自転車の乗り方などについて講習を受けました。また、署内の施設見学を行い、普段は見ることができない場所を見学でき、たいへん興味深かったです。子どもたちにも是非見学させてあげたいと思いました。



正しい自転車の乗り方について講習を受けました。



施設を見学。立ち入り禁止エリアも特別に見せてもらいました。



盾を実際に構えてみました。おも～い！！

【渋川南部学校給食共同調理場】

渋川南部学校給食共同調理場では、実際に子どもたちが食べている給食を試食しました。調理、配膳方法を工夫されており、とてもおいしかったです。特に衛生管理には気を遣っており、その徹底さに感心しました。子どもたちの安全のために日々ご尽力いただき、感謝の思いでいっぱいです。安全に給食を食べられるのは、たいへんな苦勞もあるからなのだと思います。子どもたちには、1食1食を大切に食べてもらいたいですね。



おいしい給食のための様々な工夫を聞いてきました。



子どもたちが食べている給食を試食しました。



母親委員みなんでいただきます。おいしかったです！

群馬県PTA家庭教育研究集会

平成27年度群馬県PTA家庭教育研究集会が群馬県生涯学習センターで開催されました。「子どもの生きる力をはぐくむ家庭の教育力の充実」～親子で学び 未来へ向かって歩み出そう～というテーマのもと、子どもたちの心と体の健やかな成長に向けた取り組みについて情報交換、研究協議を行いました。

全体会では、群馬県教育委員会義務教育課指導主事の酒井先生より「学校と家庭との連携」と題して、これからの社会で子どもたちに求められる力“生きる力”を身につけるために、学校として、親としての視点からできることについて教えていただきました。

全体会の後は、家庭教育研究集会「初」の試みとして、SKJエアロビックチームによるアクションが行われました。SKJエアロビックチームは、全日本エアロビック選手権大会で優勝するほどの実力で、その演技は、迫力があり、華麗であり、会場にいる全員が引き込まれるほど圧巻なものでした。

分散会は、「コミュニケーション」「食育」「体づくり」「生活習慣」「セーフネット」「人権」の6つのテーマに分かれて行いました。どの分散会もテーマ、内容は違えど根っこ部分では『家庭の教育力、親子のかかわり』というキーワードがあり、親としての力を見直すきっかけや子どもとかかわるうえで本当に大切なものを再認識できる機会となり、有意義な時間となりました。



全体会。学校と家庭との連携の講演を聞きました。



分散会。6つのテーマに分かれて、グループワークなどで話し合いました。